

つかさ会 会報

Vol. 27
2008. 7 月発行
つかさ会事務局

つかさ会会員の皆様こんにちは。

暑くなりましたね。まだ夜間は涼しく、寒暖の差からか体調を崩すことが多い時期です。そろそろ食中毒も注意が必要です。

さて先日は、日本糖尿病協会岐阜県支部総会および講演会に、184名（つかさ会より32名）が参加しました。お昼の食事に枳が付いていました。大垣の特産だそうです。来年は岐阜市内で平成21年6月7日（日）を予定しております。近くなりましたらまたご案内申し上げます。

次の行事は、つかさ会秋の講演会と、関の百年公園でのウォークラリーですが、どちらも11月の予定です。

ところで“さかえ”今月号P38の「全国ヤングDMカンファレンス」、11月1-2日に名古屋で開催されるそうです。1型糖尿病の方に限りませんが、どなたか私と参加しませんか？ 何人か揃ったら一緒に行きましょうよ。連絡お待ちしております。

今月号の「さかえ」では、“糖尿病と認知症(P14)” 考えたくない事ですが誰だって平等に歳をとります、衰えます。でもボケたくはない。他人に迷惑はかけたくない。そうですね。では予防策として糖尿病を今より少しだけ良くする努力をしましょう。自分が歳をとったときのために、ほんの少しだけ、出来る範囲で、ひとつでも変えてみませんか？

“海外旅行へ出かけよう！(P20)” 糖尿病になったって、どこでも行けます。何でも出来ます。でも機内食のくどいのはびっくりですね。日本離発着の便ならまだしも、海外での移動ではカロリーオーバー間違いなしです。是非事前に確認しましょう。

インターネットされる方は、<http://hfnet.nih.go.jp> の基礎知識(P56)をチェック。勉強になりますよ。

“無知ほど怖いものはない(P3)”、糖尿病と正面から向き合わずにわざと知らうとしない方がみえます。知っているけれど知らない振りをする方もみえます。その方々の気持ちは痛いほどわかります。しかしいつかは“無知を、知る喜びに変える” そうなると良いですね。

健康なとき無病なときには感じなかった苦痛を病気になって初めて実感する。“私たちは苦しみのなかであってひとり孤独でいるのではなく、人生の悲劇や不公平に負けないための力や勇気を自分の外に求めることができる(P59)” この言葉どう思われますか？